

三里塚・ジエット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

# 12・3労働者集会を大成功させ全国総力結集し 三里塚二期着工を阻止しよう

日  
刊  
動  
労  
千  
葉

81.11.10

No. 891

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
(鉄電)二九三五六・(公衆)四三(22)七二〇七

今日、総評をはじめとする日本の労働運動総体が、労働戦線「統一」問題をめぐって大きく揺れ動いている。この戦闘「統一」が総評労働運動解体の攻撃であり、日帝の軍事大国化・改憲にむけた一大反動攻勢であることは、くり返し訴えてきたところである。ところが、日本の労働運動の命運がかかつた攻撃に対し、総評指導部が屈服し、動労「本部」反動分子がその先兵を買つて出ている時、これを断罪・粉碎し、今こそ我々の進むべき道を明らかにしなければならない。

## 我々が勝利できる道とは何か

それは十六年間にわたり、日帝・國家権力の総力をあげた攻撃と対決し、実力闘争を闘い抜いている三里塚芝山農民と連帯し、二期着工攻撃に決起することである。

十・一一三里塚全国総決起集会には、全国から一万二千名が結集し、二期決戦の突破口をきりひらいたが、いよいよ決戦をひかえた反対同盟農民のほとばしる決意を二回にわたって紙上で再現してゆきたい。



農地強奪は絶対に許さず二期を阻止する

反対同盟委員長代行

石橋政次

いま三里塚空港は、国際空港という美名こそあります。しかし、日夜、万余の機動隊の配備をおこない、人民を弾圧しなければ、空港の維持はできないといふことがあります。この世界にもつとも恥ずべき「国際空港」・三里塚軍事空港をわれわれは叩き出し、この片肺空港を完全に粉砕しなければなりません。なぜ一国の総理大臣が唯一の国際空港だといわれる三里塚から飛べないのか。まさしくこの国際空港なるものが、その美名にそぐわぬ臨時空港であるからです。いまこそ空港を廃港へと今後のたたかいをおしすすめる覚悟です。二期着工は敢然と生き、たたかっているのであります。この農民にたいする農地強奪を絶対に許すわけにはいきません。亡き戸村委員長・小川明治さんの遺志をひきつぎ、この地から軍事空港を追い払うまで一致団結してたたかいたく覺悟です。

どうか全国の皆さん。いざ二期決戦という時点には万余の人々で三里塚を埋めつくし、これを絶対に阻止しようではありませんか。

心から要請いたします。



侵略と戦争への道を断ち切ろう

天神峰部落

市東東市

みなさん。この三里塚において、日本の侵略と戦争への道を断ち切らうではないか。私は、どのような攻撃が加えられても、十六年間の原点に今こそたちかえつて、みなさんと共にたたかっていく決意です。



源さんに  
ついてこい

木の根部落

小川 源

小川源は、一握りの土地も絶対に政府に渡しはしない。たたかうものは絶対に小川源についてこい、といいたい。青年行動隊の諸君が自ら灌漑をし、立派な米もとれたという。たしかに政府に保障されなくとも、たたかえば勝利する。これから政府公団は、いろいろな手を使って二期工事にむけてくるだろうしかし、小川源は、滑走路のド真中で足を踏んばり、風車はたち、アドバルーンは空高く上っている。

みなさん。ほんとうにたたかうつもりなら小川源についてこい。勝つまでたたかいたくねえ」と思ふ。



全組員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！